

## 夏休み親子歴史教室

つくって学ぶ、さわって感じる

# 和紙文化と 向日庵

参加者  
募集!



向日市内の西向日住宅地には、<sup>じゅがくぶんしょう</sup>寿岳文章という学者の家だった「向日庵」という建物があります。英文学者であった寿岳先生は和紙の研究者でもあり、この家を拠点として活動していました。今回の歴史教室では、向日庵や寿岳先生、和紙について学び、<sup>かみす</sup>紙漉きを体験して、自分で漉いた和紙でうちわを作ります。

**日時** 令和5年 7月27日(木)・28日(金) 午後1時30分～3時00分  
(2023)

### 対象・定員

- 向日市在住・在学の小学4年生～6年生とその保護者 16人  
※児童1人につき保護者は1人まで（保護者の方が参加できない場合は、児童のみでも参加可能です。）
- 7月27・28日の2日間、同じ時間に参加できる方（1日完結ではなく、2日間連続の教室です。）

### 内容・指導

- 1日目（7月27日） 和紙の原料となる楮の皮むきや、<sup>こうぞ</sup>紙漉きを体験します。
- 2日目（7月28日） 自分で漉いた和紙を竹の骨に貼って、うちわを作ります。

◆講師：<sup>たむら ただし</sup>田村 正 さん（京都工芸繊維大学非常勤講師、紙漉き師、NPO 法人向日庵理事）

### 会場

向日市文化資料館 2階研修室

### 参加費

300円（材料代、保険料）

### 持ちもの

筆記用具、マスク、水を入れて凍らせたペットボトル  
(350～500ml) ※1日目のみ



### お申込み

文化資料館へ直接、または電話(075-931-1182)にてお申し込みください。7月26日(水)までに参加費をお支払いください。  
※参加費の受領をもって正式受付とします。  
※定員になり次第、締め切ります。



**7月1日(土)午前10時から受付開始**